

平成 28 年 10 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社ファーマみらい
代表者名 代表取締役社長 佃 敏之
問合せ先 医療安全支援室 しもさこ 下佐古 慎司
(電話 03- 6838- 2854)

【LINE と SMS を活用】

神奈川県が運用するアプリケーション「マイ ME-BYO カルテ」と
連携した健康情報配信サービス
「ファーマみらい・けんこうサポートサービス」を開始

東邦ホールディングス株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：濱田 矩男）のグループ会社である株式会社ファーマみらい（本社：東京都、代表取締役社長：佃 敏之、以下「ファーマみらい」）は、神奈川県「薬局と連携したマイ ME-BYO カルテ利活用モデル策定業務」において、調剤薬局では日本初となる LINE と SMS を通じて患者さんの処方箋情報等に応じた健康関連情報を配信する「けんこうサポートサービス」を神奈川県内の 5 店舗にて、2016 年 10 月 24 日より順次開始致します。

■モデル事業の概要

(1)参加メリット

- ① 対象の薬局で調剤されたお薬の情報が、自動で「マイ ME-BYO カルテ」に転送され、スマートフォンやパソコンで確認・管理できます。
- ② 個人の状態に応じた健康づくりに役立つ情報が、LINE や SMS を通じて届きます。

(2)モデル事業イメージ概念図



■実施店舗

湘南岡本薬局（鎌倉市）／ヒロ薬局 大船店（鎌倉市）／ヒロ薬局 湘南台店（藤沢市）／ユキ薬局 片瀬店（藤沢市）／ヒロ薬局 愛川店（愛川町）

■背景

平成 28 年調剤報酬改定にて「かかりつけ薬剤師指導料」が新設されるなど、今後の薬局は、かかりつけ薬剤師・薬局の基本的機能を備えた上で、地域包括ケアシステムの中で、地域住民による主体的な健康の維持・増進を支援する機能を持つ「健康サポート薬局」になることが求められております。

そこでファーマみらいは、本取り組みを通じて、薬局窓口にて取得した処方箋情報、アンケート情報をもとに、本人同意のもと薬局・薬剤師から、患者さんの状態に応じた地域の健康関連情報を積極的に配信することで、地域住民の健康行動の促進と、かかりつけ薬局化促進を図ってまいりたいと考えております。

（システム協力：株式会社ズー「薬玉™」／コンテンツ協力：株式会社ホロン）

合わせて、神奈川県が運営するアプリケーション「マイ ME-BYO カルテ（※）」とファーマみらいが保有する患者さんの調剤情報を連携させることで、パソコンやスマートフォンから薬局で処方されたお薬の確認・管理が可能となる事から災害時の備え等としても有益であり、地域包括ケアシステムの中での薬局の貢献をより一層進めてまいります。

■今後の展望

今回の実証を通じて、患者さんの健康行動の変容（健康イベント参加、服薬遵守、早期発見、早期治療等）等を検証し、県下のファーマみらい他店舗、及び共創未来薬局グループへのサービス展開を目指してまいります。

（※）マイME-BYOカルテ

自分自身の健康情報や投薬情報などが一覧で管理できる、神奈川県が運用するアプリケーション

以 上